

T 日程入試 2 限 (90 分)

科 目	ページ
英 語	2～27
小 論 文	31

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 志望学部・学科によって選択する科目が決まっているので注意すること。

志望学部(学科)	選択する科目
文学部(日本文)	小論文
上記以外の学部(学科)	英 語

4. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答は HB の黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

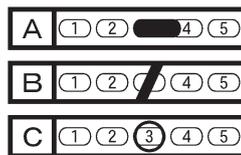
記入上の注意

1. 記入例 解答を 3 にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

5. 問題冊子のページを切り離さないこと。

（文学部日本文学科 小論文）

文学部日本文学科を志望する受験生のみ選択できる。

「アメリカン・スクール」（新潮文庫）を読んで次の問に答えなさい。

問一 後年、小島信夫は「アメリカン・スクール」を回顧して

伊佐がアメリカン・スクールのフェンスのかげにいと、子供たちがしゃべる英語が小川のせせらぎのように美しく聞こえるので彼が涙ぐむところを、私は楽しく思い出します。（わが「鈍器」の意味）『昭和文学全集 第21巻』一九八七年七月）

と語っている。そこに示されている情景は「アメリカン・スクール」の「四」に書かれているものであるが、伊佐は子供たちのしゃべる英語をどのようなものと感じていたと考えられるか。四〇〇字以内で論じなさい。（句読点を含む）

問二 「星」に「馬でも星を知っている」という軍隊の俚言が紹介されている。この軍隊の俚言の意味を二〇〇字以内で述べなさい。（句読点を含む）